

年金シニアプラン総合研究機構×日本取引所グループ/大阪取引所 共催
年金資産運用セミナー ～次世代の年金資産運用・リスク管理戦略の展望～

はじめに

マイナス金利の導入をはじめ、英国のEU離脱や米国の大統領選挙など、市場に影響を与えうる経済・政治イベントが続いております。本セミナーでは、不確実な市場環境下においても安定した運用収益の確保を目指した年金資産運用・リスク管理戦略に焦点を当て、年金資産運用の第一線でご活躍の方々をお招きし、最新の知見や今後の展望等につき紹介・議論して頂きます。

広く年金や資産運用にご関心の皆様にとって、当セミナーがお役に立てば幸いに存じます。

開催日	2017年1月10日(火) 13:30～16:15 (受付13:00～)
場所	東証ホール (東京証券取引所2階・東京メトロ茅場町駅徒歩5分)
申込み方法	申込みページ: https://f.msgs.jp/webapp/form/16610_woy_94/index.do 又は、別紙FAX送信票によりお申し込みください (先着順)
参加費用	無料

セミナープログラム

時刻	プログラム
13:30	開会の辞
13:35 14:20	講演① 海外年金ファンドに見るリスク管理のイノベーションとトレンド 堀江 貞之 野村総合研究所 金融ITイノベーション研究部 上席研究員 過去の経験則だけに頼れない、ボラティルな市場環境において、リスクをどう捉え、どう対処していくべきか、グローバルな年金ファンドの投資改革とデリバティブの活用を含むリスク管理の事例を概観するとともに、日本の企業年金運用における示唆を導出します。
14:20 15:05	講演② リスクの捉え方と対応策 近藤 英男 DIC企業年金基金 運用執行理事 マイナス金利や英国のEU離脱といった過去に経験のないイベントが続きました。このような環境下においても安定した運用収益の確保を目指したリスク管理の考え方や運用機関・母体企業との対話の際の留意点等に関し論じます。
	休憩
15:15 16:15	パネルディスカッション 次世代の年金資産運用・リスク管理戦略の展望 パネリスト: 荻島 誠治 野村証券 フィデューシャリー・マネジメント部長 近藤 英男 DIC企業年金基金 運用執行理事 濱口 大輔 企業年金連合会 運用執行理事 チーフインベストメントオフィサー モデレーター: 久保 俊一 公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構 特任研究員 リスク分担型DB制度の導入等の企業年金制度改革やマイナス金利の常態化など、企業の年金運用を取り巻く環境が大きく変化しています。これらの変化への対応策として、運用資産の多様化・リスク管理の高度化など、運用機関から新たな年金運用ソリューションが提案されていますが、導入の留意点や今後の展望等について議論します。

講師のご紹介

堀江 貞之

株式会社野村総合研究所 金融ITイノベーション研究部 上席研究員

1981年、野村総合研究所入社。1986年、「NRI債券パフォーマンス指数」（後、NOMURA-BPIと改称）を開発。1986～88年、ニューヨーク事務所勤務、オプション・モデル等を開発。1996～2001年、野村アセットマネジメントでGTAAと通貨オーバーレイファンド、併せて10億ドル以上を運用。大阪経済大学大学院客員教授（現職）、GPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）運用委員長代理（2014年4月～2016年4月）、公的・準公的資金の運用・リスク管理等の高度化等に関する有識者会議委員（2013年7～11月）、コーポレートガバナンス・コードに関する有識者会議委員（2014年8月～2015年3月）、年金積立金の管理運用に係る法人のガバナンスの在り方検討作業班委員（2014年11月～2016年11月）。

近藤 英男

DIC企業年金基金 運用執行理事

早稲田大学を卒業後、日本長期信用銀行に入社。銀行勘定での外国債券、米国株式運用に係わるポートフォリオ・マネジャーを経験後、ニューヨークでバンクローンのシンジケート業務を担当。帰国後、アジア資本市場での業務を担当。1999年、大日本インキ化学工業（現DIC）に入社。入社後、DIC厚生年金基金の運用管理部長に就任、2003年、運用執行理事に就任。2004年、年金制度を変更し、DIC企業年金基金となる。2005年、企業年金連絡協議会の常任幹事に就任。同時に、傘下にある資産運用研究会の委員長に就任。現在に至る。

荻島 誠治

野村證券株式会社 フィデューシャリー・サービス研究センター フィデューシャリー・マネジメント部長

1991年慶應義塾大学大学院理工学研究科修了。1991年野村総合研究所入社後、クオンツアナリストとしてアセットアロケーションモデルや株式リスクファクターモデル開発等に従事。年金資金運用研究センター（現年金シニアプラン総合研究機構）常勤研究員、米国UCLA大学院客員研究員、野村證券金融経済研究所の資産運用ソリューショングループリーダーを経て、2007年より現職。公的年金及び企業年金の資産運用コンサルティングの統括責任者。

濱口 大輔

企業年金連合会 運用執行理事 チーフインベストメントオフィサー

1976年京都大学工学部卒業。同年三菱商事入社。1985年米国マサチューセッツ工科大学にてMBA取得。その後三菱商事資本市場部を経て1990年より同社英国金融子会社へ出向、債券、先物、ヘッジファンドなど様々な運用業務に携わる。1996年同じく三菱商事の英国金融子会社であるMCF Financial Services 社長に就任。主に欧州、アフリカでのPrivate Equity 投資に従事。1999年帰国、三菱商事厚生年金基金の運用執行理事、2000年同基金常務理事。2005年厚生年金基金連合会（現企業年金連合会）の年金運用部長に就任、2009年より現職。

久保 俊一

公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構 特任研究員

1974年に日本経済新聞社に入社。主に国内の株式市場や企業の業績動向を取材。日経新聞デスクなどを経験したあと、2000年3月から速報ニュース部門である日経QUICKニュースの編集部長。2002年に日本経済新聞企業年金基金（当時日本経済新聞厚生年金基金）の事務局長、2007年に常務理事兼運用執行理事、2015年に理事長に就任、2016年より現職。

会場案内図・お問い合わせ先

東京メトロ 東西線・日比谷線

茅場町駅(出口11) 徒歩5分

東京メトロ 銀座線、都営地下鉄 浅草線

日本橋駅(出口D2) 徒歩5分

公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構

Tel : 03-5793-9411 (担当: 宮田・岡村)

株式会社大阪取引所 デリバティブ市場営業部

Tel : 03-3666-0141 (担当: 軍司・蔭摩)



年金シニアプラン総合研究機構×日本取引所グループ/大阪取引所 共催
年金資産運用セミナー ～次世代の年金資産運用・リスク管理戦略の展望～

セミナー参加申込書

開催日	2017年1月10日(火) 13:30～16:15 (受付 13:00～)
場所	東証ホール (東京証券取引所2階・東京メトロ茅場町駅徒歩5分)

1月5日までにお申し込みください。

FAX送信先	年金シニアプラン総合研究機構 03-5793-9414
--------	--------------------------------

御社名 部署名			
ご氏名		e-mail	
ご氏名		e-mail	
ご氏名		e-mail	
ご氏名		e-mail	
ご氏名		e-mail	
ご住所			
電話番号		FAX番号	